

「主体的な学びを促す高大接続の取り組みと課題」

愛媛大学は、平成26年度に文部科学省「大学教育再生加速プログラム（AP）」のテーマⅢ「高大接続」に採択されました。本シンポジウムにおいては、「主体的な学びを促す高大接続の取り組みと課題」をテーマに掲げ、高校における教育の現状、高大接続に関する優れた取り組みや本学における取り組みについての基調講演・事例発表、登壇者とのディスカッションを通して、高校生・大学生の主体的な学びを促すための高大接続の今後の在り方について展望します。

平成28年10月13日（木）13:30~17:00

愛媛大学南加記念ホール
（愛媛県松山市文京町3）

先着100名
参加費無料

■ 主催：愛媛大学教育・学生支援機構、高大接続推進室

■ 対象：高等教育機関・高等学校関係教職員

■ プログラム

◎総合司会：愛媛大学学長特別補佐、教育学生支援機構副機構長 小林 直人



13:00~	受付	
13:30~13:40	開会挨拶	大橋 裕一（愛媛大学長）
13:40~14:40	基調講演「何のための高大接続か～高校生・大学生の10年後に向けて」	荒瀬 克己（大谷大学文学部教授、元京都市立堀川高等学校長）
14:40~15:10	事例発表①「大学のグローバル理系人材養成力強化を目指す高大連携教育の取り組み」	野村 純（千葉大学教育学部教授／大学教育再生加速プログラム事業推進責任者）
15:10~15:30	事例発表②「愛媛県立松山東高等学校における課題研究の取り組み」	加藤 伸弥（愛媛県立松山東高等学校教諭）
15:30~15:50	事例発表③「社会共創学部の入試方法と入学後教育の特徴」	徐 祝旗（愛媛大学社会共創学部教授）
15:50~16:00	休憩	
16:00~16:55	登壇者とのディスカッション	荒瀬 克己、野村 純、加藤 伸弥、徐 祝旗 *ファシリテーター：中井 俊樹（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室副室長）
16:55~17:00	閉会挨拶	弓削 俊洋（愛媛大学教育・学生支援機構長／高大接続推進室長）
17:00	閉会	

基調講演 講師 荒瀬 克己（Arase, Katsumi）氏 プロフィール

【略歴】

京都市立堀川高等学校長、京都市教育委員会教育企画監を経て2014年大谷大学文学部教授。現在、関西国際大学、福井大学教職大学院の客員教授、京都市教育委員会指導部顧問、岡山県真庭市政策アドバイザー、学校法人駿河台学園駿台予備学校顧問、大学コンソーシアム京都高大連携推進室コーディネーター、中央教育審議会初等中等教育分科会、教育課程部会、教育課程企画特別部会等の委員、文部科学省改革推進本部・高大接続改革チームメンバー。

【主要著書】

『奇跡と呼ばれた学校』（朝日新書、2007年）
『子供が自立する学校』（青灯社、2011年）（共著）



■ お問い合わせ

愛媛大学教育学生支援部教育企画課
TEL：089-927-9154
E-mail：kiyoiku@stu.ehime-u.ac.jp

■ 参加申し込み

下記のサイトからお申し込みください。
<http://web.opar.ehime-u.ac.jp/>
申込期間：9月12日（月）正午～9月29日（木）正午

